



下野市立石橋小学校

校長室だより

令和7年11月 1日発行 文責 川島 啓

教育目標

「ふるさとを愛し
未来を拓く 石小っ子」

目指す児童像

- ◇自ら考える子
- ◇豊かな心をもつ子
- ◇健康でたくましい子
- ◎元気なあいさつのできる子



立冬も過ぎ、確実に冬に向かっていと感じる日々となりました。空気も乾燥し、空も澄み渡っています。児童たちの服装も、いつの間にか長袖となり、上着も一枚増えました。先月は、秋の気候の良さを生かして、いろいろな行事がありました。学校行事は、人と人との関わりも多く、学ぶことの多いとても有意義なもので、児童たちも楽しみにしていました。どの行事も、無事に目的を達成することができました。ご協力ありがとうございました。

記録への挑戦～下野市陸上記録会～

10月9日(水)に下野市小学校陸上記録会が大松山運動公園陸上競技場で開催されました。下野市内の全部の小学校が集まり、自分たちの記録に挑戦しました。当日は昨年度と違い、天候にも恵まれベストコンディションでした。子どもたちは最後まで集中して、自己最高記録に挑戦していました。他校の友だちとも交流し、堂々としたすがすがしい態度でした。



前期終業式(全校集会)



10月10日(金)は前期最後の日、終業式が行われました。前期は1年生が97日、2～6年生が99日登校しました。学年代表児童による作文発表があり、2年生菊地煌真さん、

4年生塚本碧斗さん、6年生山本愛心さんがそれぞれの前期の思いを伝えてくれました。素晴らしい発表でした。6年生を筆頭に素晴らしい態度で望んだ儀式でした。式後は賞状伝達が行われ、下都賀地区読書感想文コンクールなど、多くの児童が表彰されました。



後期始業式(Meet 集会)

1日30分 1年間
 30×365
 $= 10950分$
182時間30分

10月14日(火)は後期最初の日、後期始業式が行われました。今回はMeet配信によるオンライン集会での実施となりました。始業式では、校長の話として継続の大切さについて伝えました。1日30分何かを頑張ることで、1週間で3時間30分、1か月で15時間、1年間で182時間30分、更に小学校6年間で1095時間の積み重ねになることを話しました。毎日の努力が、やがて大きな違いとなって表れることについて伝え、気付いて欲しいと思います。子どもたちと充実した後期を目指します。

1～6年生 6年間
 10950×6
 $= 65700分$
1095時間

児童表彰式・・・6年生は下級生たちの手本であり、あこがれです。

10月17日(金)に6年生の児童表彰式があり、市長さんから一人一人にメダルが、教育長さんから賞状が授与されました。校長からは、式の最後に以下のような言葉を述べさせていただきました。

今年度の6年生は、様々な経験から大切なことを学び、努力して、最上級生として石橋小を引っ張ってくれています。相手や全体のことを考えて行動する力、一致団結してエネルギーに活動する力、自分で考えて率先して行動する力は下級生たちの手本であり、あこがれです。下級生はこのような6年生を直接見て、一緒に活動していますので、やがて自分たちが6年生になったときも、同じような行動がとれるようになるのだと思います。まさしく、本校の152年目の伝統を立派に中心になって作ってくれている6年生です。いただいたメダルは、これまでの6年生のがんばりでいただいたものですが、これはゴールではなく新たなスタートです。このメダルの重みをひしひしと感じながら、このメダルにふさわしい行動をとっていただきます。感謝の気持ちをもって、これからも、学校のため、地域の皆様のため、家族のため、そして自分自身のために、より一層勉学に励み、この表彰に応えていてもらいたいと思います。6年生は、あと5か月で卒業です。小学校生活の締めくくりと中学生に向けての準備をしっかりと行ってもらいたいと思います。それが下級生たちへの手本となり、石橋小の伝統となっていきます。



初めての遠足(1年生 宇都宮動物園)

10月17日(金)は1年生の遠足、宇都宮動物園に行きました。天候にも恵まれ、1年生は元気に動物と触れ合い、お弁当を食べて、遊園地で遊ぶ行程を満喫しました。初めての遠足そして家族ではなく友だちのグループ行動、おっかなびっくりであげる餌やりなど、どれも新鮮で楽しい一時でした。もう一度行きたいという声が聞こえました。



5年生遠足 日光

10月23日(木)に5年生が校外学習で日光に行きました。天気にも恵まれ、大変混雑しましたが、世界遺産をしっかりと見学できました。まずは木彫りの里工芸センターで日光彫を体験し、思い思いに絵柄をひっかき刀で彫り、記念に残るお盆を制作しました。次に、班別行動で東照宮、二荒山神社、輪王寺、大猷院を見学しました。班でまとまって時間を守って活動できました。班別活動の最後には、お土産を買う児童で、お店があふれました。お小遣いを残さず使おうとする児童も多く、必死に計算しながら買い物をしている姿が見られました。

